Word へようこそ

編集、共有、印刷が行える操作説明書



従来の学校のユーザー ガイドとは異なり、この文書は、お客様が自分のニーズに厳密に合わせることができるようになっています。この文書を読めば、Word の一部の基本的な内容を理解することができますが、これは読むためだけのものではありません。編集することも目的に含まれています。したがって、練習しながら学ぶことができます。

Word 機能を使用する練習については、この文書中の赤色で表示された「実際に操作してみましょう」のテキストをご覧ください。



タイム セーバー: 数分で、これがどのように 機能するかを確認したい場合は、このビデオ をご覧ください。Word へようこそ。

ほんの少しのベルプで雄弁に文章を書く

Word ではスペル チェックと文章校正が自動的に実行され、スペルが間違っている単語の下には赤色の波線が表示されます。文法的に間違いのある個所には、青色の二重下線が表示されます。

実際に操作してみましょう: この段落の最後にカーソルを置き、Enter キーを押して新しい段落を開始します。スペル ミスまたは文法的な間違いを含む文を作成し、Enter キーを押して、段落を終了します。

下線が表示されている文字列を右クリックするか、または F7 キーを押します。修正候補を選択して誤りを 修正します。

Word で単語数をカウントする

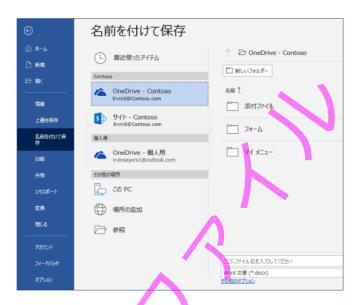
実際に操作してみましょう: この行の最後で Enter キーを押して、単語をいくつか入力します。

ウィンドウの下部にあるステータスバーでは、文書内の単語数のカウントが継続的に実行されています。

2/7 ページ 989 文字

後で使用できるように保存し、任意の場所からアクセスする

この文書を OneDrive に保存すると、コンピューター、タブレット、または電話を使用してどこからでも文書を開くことができます。変更内容は自動的に保存されます。



実際に操作してみましょう: [ファイル]、[名前を付けて保存]、[OneDrive] の順に選択し、この文書に名前を付けます。

別のデバイスで Office 365 にサインインすると、最近使ったファイルの一覧に、この文書が表示されます。 現在使用中のコンピューター上で文書を開いたままにしている場合でも、前回終了した位置から再開できます。

共有と共同作業

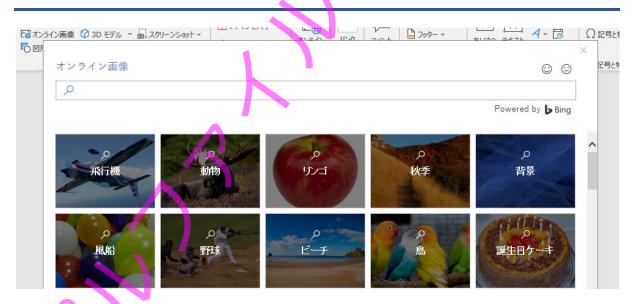
この文書が OneDrive に保存されていれば、他のユーザーと共有することができます。共有相手は、この文書を開くために Word を用意する必要はありません。

実際に操作してみましょう: [共有] を選択し、この文書へのリンクを送信します (キーボード ショートカット: Alt+F+Z または Alt+Z+S)。

リンクを送信するには、他のユーザーのメール アドレスを入力するか、リンクをコピーして、メッセージまたはチャットに貼り付けます。共有相手に文書を読んでもらいたいが編集はしてほしくない場合、共有相手のアクセス許可を表示専用に設定します。

共有相手が Word を持っていない場合、文書は相手の Web ブラウザーで Word Online によって開かれます。

Web の画像を使用してビジュアルを追加する



Word とBing が連携することで、文書に使用できる数千の画像へのアクセスをユーザーに提供します。

実際に操作してみましょう: この行の後で Enter キーを押し、空白行を作成します。

- 1. カーソルを上の空白領域に置いた状態で、[挿入] タブに移動し、[オンライン画像] を選択し、 子犬クリップアートなど、何かを検索します。
- **2.** 好みの画像を選び、「**挿入**] を選択します。

文字列を書式設定して意味をより視覚的に表現する



文字列を書式設定するには、文字列を選択し、[ホーム] タブの [フォント] または [段落] 領域にあるボタンを選択します。

実際に操作してみましょう: 以下の行から文字列を選択し、文字列が例で示す書式設定のようになるように、書式設定オプションを選択します。

- B 太字 (キーボード ショートカット:Ctrl + B)
- I 斜体 (キーボード ショートカット: Ctrl + I)
- ❷ 強調表示
- ▲ フォントの色
- <u>≒</u> 段落番号

PRO ヒント: この練習用の単語全体を選択した場合に、フォントの書式設定オプションを含む小さなツールバーがポップアップ表示されたのに気づきませんでしたか?

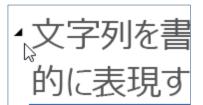


このツールバーとキーボード ショートカット (Ctrl + B や Ctrl + I など) を利用することで、時間の節約になります。 毎回 [ホーム] タブに移動しなければならないというわけで

はなくなります。

魔法をかける: 見出しスタイルの使用

この部分の見出し ("魔法をかける: 見出しスタイルの使用") は、この文書内の他の見出しと同じように見えますが、他とは違って機能的ではありません。この部分の見出しはフォントの設定 (フォント、サイズ、色)を使用して書式設定されています。一方、その他の見出しは見出しスタイル (正確には見出し 1)を使用して書式設定されています。



文書内の他の見出しにカーソルを合わせると、小さな三角形が表示されませんか?

アウトラインのように、見出しの下のすべてのアイテムを展開したり折りた たんだりすることができます。しかし、この部分の見出しはそのように機能 しません。修正してみましょう。

実際に操作してみましょう: [見出し 1] スタイルを設定する

- 1. 上の見出し ("魔法をかける: 見出しスタイルの使用") の任意の場所にカーソルを置いてください。ここでは何も選択しません。
- **2.** [ホーム] タブで、[スタイル] を見つけ、[見出し 1] (キーボード ショートカット: Ctrl+Alt+1) を 選択します。

ジャジャーン!これで見出しのように表示され、見出しのように機能します。

文書を一瞬にして変身させる



スタイル セットとテーマにより、瞬時に文書の外観を一新させることができます。文書がスタイルを使用して書 式設定されている場合に最適に機能します (したがって、前のセクションで見出しのスタイルを修正したのは 適切な処理です)。

実際に操作してみましょう: スタイル セットとテーマを探索します。

- **1.** [デザイン] タブの [テーマ] を選択し、ドロップダウン リストからテーマを選びます。 選択したテーマを反映するように、スタイル セットのギャラリーが更新されます。
- 2. ドロップダウン リストから好みのテーマを選択し、クリックして適用します。

ちょっとやってみよう

もう少し時間があれば、次の操作を試してみてください。

実際に操作してみましょう: 検索と置換

Ctrl キーを押しながら H キーを押し、[検索/置換] を使用して「実際に操作してみましょう」のすべてのインスタンスを「私は操作してみました」に置き換えます。

検索と置換	ŧ	
検索	置换	ジャンプ
検索する	文字列(<u>N</u>):	実際に操作してみましょう
置換後の	文字列(<u>I</u>):	私は操作してみました

実際に操作してみましょう: 画像の周囲での文字列の 折り返し

この文書内の画像の一部は、文字列の段落のそばに配置されています。文字列の折り返しを調べてみてください。ここで図を選択し、[書式]、[文字列の折り返し] の順に選択します。上/下方向キーを使用してオプション間を移動し、結果のプレビューを確認します。



Word のヘルプを取得する



[操作アシスト] 検索ボックスを使用すると、Word のコマンドおよびヘルプに直接移動できます。

実際に操作してみましょう: ヘルプを表示する:

- 1. ウィンドウの上部にある [検索] に移動します。
- 2. 実行したい作業を入力します。

たとえば、

- 「透かしを追加する」と入力すると、すぐに透かしコマンドに移動できます。
- 「ヘルプ」と入力すると、Word のヘルプに移動します。
- 「トレーニング」と入力すると、Word のトレーニング コースの一覧が表示されます。
- 「新機能」と入力すると、Word の最新の更新プログラムの一覧が表示されます。

ご意見をお寄せください。

<u>このテンプレートに対するフィードバックをお寄せください</u>。お寄せいただいたご意見を基に、本当に便利で役に立つコンテンツの提供に努めてまいります。よろしくお願いします。

